

会 見 年 月 日	令和2年10月30日(金)
担 当 課	市長公室企画政策課
問い合わせ先	電話番号：0791-43-6867 FAX 番号：0791-43-6822 (担当者名：玉木、庵原)

赤穂市制施行70周年シンボルマーク、キャッチフレーズの決定について

8月3日から31日の間に募集していました市制施行70周年記念シンボルマーク及びキャッチフレーズの入選作品が決定しましたので、お知らせします。

1. シンボルマーク (優秀賞 1点 佳作 2点) 別紙のとおり

◆優秀賞 天野 穂積 (あまの ほづみ) 67歳 静岡県静岡市

【作成趣旨】

70周年の70を基本モチーフとし、赤穂浪士の陣太鼓、製塩の海水をまくイメージ(ブルー円)と組合せ、赤穂らしさを表現しました。また陣太鼓の勇ましさ、海水をまく勢いは新たなステップ、新しい時代への飛躍を象徴しています。

【選定理由】

赤と青の対比が効果的で、陣太鼓が赤穂らしさを表現している。
「70」の「0」の部分のかすれが、塩田に海水をまく動きをイメージしており、全体としてスッキリし、70周年にふさわしい。

◆佳作 ① 菅野 薫 (すがの かおる) 68歳 山形県東村山郡山辺町

② 金津 博 (かなづ ひろし) 76歳 新潟県上越市

2. キャッチフレーズ (優秀賞 1点 佳作 2点)

◆優秀賞 『はばたけ未来へ 赤穂』

森谷 晃大 (もりたに こうだい) 11歳 赤穂市片浜町

【作成趣旨】

ぼくが大人になっても、明るい赤穂であってほしいから。

【選定理由】

シンプルな中にも希望に溢れ、未来に向けて赤穂市がさらにジャンプアップする願いを表現している。

◆佳作 ①『いい人 いい街 いい笑顔 70周年赤穂』

杉本 湘路 (すぎもと しょうじ) 74歳 神奈川県川崎市

②『つなげよう 未来の赤穂へ 70周年』

山本 祐美子 (やまもと ゆみこ) 45歳 赤穂市元沖町

※参考 (募集結果)

【シンボルマーク】

応募総数		応募者数	
168点		86人	
市内	市外	市内	市外
60点	108点	35人	51人

【キャッチフレーズ】

応募総数		応募者数	
418点		155人	
市内	市外	市内	市外
46点	372点	23人	132人

市制施行 70 周年シンボルマーク・キャッチフレーズ

2021年 市制70周年



はばたけ未来へ 赤穂

優秀賞



佳作①



佳作②

